



暖冬！！

2月は比較的暖かくなってきて、ニュースでは、20日には地域によっては真夏を記録したところもあったようです。半袖で出歩く人もたくさん映像に映っていました。和歌山市でも20度を記録しました。私も地域を歩く機会がありましたが、汗をかくほどでした。しかし、これからはまた気温が下がる予報です。気温が安定せず、体調管理が難しいですが、衣服で調整するなどお気を付けください。

本年度最後の参観



2月16日（金）には本年度最後の参観がありました。たくさんの皆様にご参観いただきありがとうございました。子供たちの1年間の成長をご覧いただくことができ、本当に良かったと思います。ご協力ありがとうございました。

卒業式について



本年度の卒業式では、昨年同様、来賓の方々をお呼びし、在校生につきましては5年生に加え、4年生も参加しての挙行といたしました。人数制限等も設けておりません。とはいえ、コロナがなくなったというわけではございませんので、当日、発熱等の風邪様の症状がある場合は登校を控えていただきますよう、よろしく願いいたします。

みんなちがってみんない

玄関掲示について、3月は卒業用の掲示となりますので、一般的な掲示としては本月が最後となります。これまでも金子みすゞさんの詩を中心に掲示してきましたが、最後は学校現場ではもっとも有名な「私と小鳥と鈴と」をかかせていただきました。

私と小鳥と鈴と

金子みすゞ

私が両手を広げても、

お空はちつとも飛べないが、

飛べる小鳥は私のように、

地面（じべた）を速くは走れない。

私が体をゆすつても、

きれいな音は出ないけど、

あのなる鈴は私のように、

たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、

みんなちがって、みんないい。

金子みすゞさんと言えば、その詩の内容などからもとても身近に感じるのですが、実際には大正末期から昭和初期にかけて活躍された方なので、戦前の作品ということになります。「みんなちがってみんない」現在では多様性が重視される時代ですが、戦前からこのような感覚を持ち合わせていたのだなと思うとすごいな、と思います。大正デモクラシーの影響もあったのかもしれませんが。

